

保護者 様

八千代市立南高津小学校

校長 土屋 雅子

令和5年度 学校評価アンケートの結果について

梅花の候 保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

日頃より本校教育活動にご支援とご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、先日、実施しました「教育活動に関する保護者アンケート」及び児童対象「一年間の振り返りアンケート」の結果がまとまりましたのでお知らせします。アンケートの結果を受け、今後更に「未来を拓く、たくましく、心豊かな子供の育成 ～瞳輝く、みんな笑顔の学校～」をめざし全教職員で取り組んでいきます。今後とも本校教育活動へのご理解・ご支援をよろしくお願いいたします。

【保護者対象「教育活動に関するアンケート」集計結果】 令和6年1月実施 回答率62.4%
肯定率:ア「よくあてはまる」 イ「だいたいあてはまる」を選択された回答数の全体回答数に対する割合

	質 問 内 容	肯定率
学 校 運 営	1 学校は、学年だより・学校だより・ホームページなどで子どもたちの様子や学校の情報を適切に伝えている。	99%
	2 何かあった時、学校や担任に相談しやすい体制になっている。	89%
	3 学校は子どもの安心・安全な学校生活について、保護者と連携している。	93%
	4 学校は、学校いじめ防止基本方針に沿って、いじめの防止・早期発見・早期解決に努めている。	89%
学 習 指 導	5 授業内容や指導方法に工夫(ICTの活用を含む)がされている。	90%
	6 子どもは、自分から学習(宿題等)する習慣が身についている。	78%
	7 子どもは、学習内容を理解して宿題等に取り組んでいる。	82%
	8 授業を通して、確実に学力が身に付いている。	86%
	9 学校は、外国語活動(1~4年)・外国語科(5・6年)を充実させ、国際理解やコミュニケーション能力向上に努めている。	77%
生 徒 指 導	10 子どもは、楽しい学校生活を送っている。	95%
	11 子どもは、あいさつがしっかりとできている。	85%
	12 子どもは、交通ルールやその他のマナーを守っている。	94%
	13 子どもは、自ら進んで家の手伝いをしている。	64%
家 庭 教 育	14 家庭では、子どもの話をよく聞くように心がけている。	95%
	15 家庭では、子どもに早寝早起きをさせている。	76%
	16 家庭では、毎日きちんと朝食を食べさせてから登校させている。	94%
	17 家庭のルールを決め、親も子どもも守るようにしている。	91%
	18 子どもは、家庭で本をよく読んでいる。	33%

【肯定率70%以下の項目と改善方策】

13	<p>子どもは、自ら進んで家の手伝いをしている。</p> <p>肯定率は、昨年度（63%）と比較すると同程度となっています。</p> <p>子どもが手伝いをすることで①自己肯定感が高まる ②達成感を味わい責任感が培われる ③生活力のスキルアップにつながる ④手順や段取りを考え、思考や工夫する力が高まる ⑥親子のコミュニケーションが深まる など、子どもの成長につながるたくさんの効果が得られます。たとえ失敗しても時間がかかっても、叱らず最後までさせ、「ありがとう」の感謝の気持ちを伝えることで、進んで手伝いをする子に育つことでしょう。学校でも「家族の一員として、自分にできることは自分ですること」の大切さを道徳、生活科、家庭科など学習の場を通して指導していきます。</p>	64%
18	<p>子どもは、家庭で本をよく読んでいる。</p> <p>肯定率は、昨年度（65%）より大幅に下降しました。</p> <p>学校では、毎朝の読書の時間の確保、さらに地域の方や職員、図書委員会による読み聞かせを実施し、読書習慣が身に付くよう取り組んでいます。文部科学省が2017年に発表した「子供の読書活動の推進等に関する調査研究」によると、家庭に蔵書数が多く、親におもしろい本を紹介してもらっている子どもの方が読書量が多い、と報告されています。また、「家族と一緒に本を読んだり図書館や本屋に連れて行ってくれたりすること」が読書のきっかけになった子どもが51.5%と最も多いことも報告されています。つまり、親自身が読書する習慣をもち、子どもと読書を楽しむ姿勢を見せることで、読書の習慣が身に付きやすいといえるでしょう。学校においては引き続き、読書活動の充実に力を入れていきますが、子どもの読書習慣が一生のものとなるよう、ご家庭でもご協力くださいますようお願いいたします。</p>	33%

【その他の主なご意見】

- とてもよい雰囲気・環境の学校なので、今のままであり続けてほしい。
- たくさんの先生に見守られ、安心している。
- 欠席連絡などインターネットを使った連絡方法にしてほしい。→現在今年度中の運用に向け準備を進めています。
- 手紙等の誤字がある。→手紙等を出す際にダブルチェックをしていますが、今後はさらなるチェックの強化により、ミスを減らすよう努めます。
- 記名式では真の意見、評価が出せない。→記名式のメリットとしては、個別の対応が可能であること、デメリットとしては、回答が当たり障りのない回答になることが考えられます。無記名式のメリットとしては、本音の回答が得られること、デメリットとしては、「匿名」であることから無責任な意見が出ることが考えられます。本校では、対応が必要な回答に個別に丁寧に説明することで、学校運営の改善を図りたいと考え、記名式にしております。
- 行事や校外学習の時の子どもの写真を販売してほしい。→学校でのお子様の様子がわかるよう検討します。
- 情報モラルについての指導してほしい。→インターネットや SNS でのトラブルが社会問題となっています。スマホやインターネットを上手に活用し、トラブルに巻き込まれないために、情報モラル教育は必須と考えます。担任や外部講師による授業、オンライン授業などを通し、児童の発達段階に応じた指導をします。

【児童対象「一年間のふりかえりアンケート」集計結果】令和6年1月実施

肯定率:ア「よくあてはまる」イ「だいたいあてはまる」を選択された回答数の全体回答数に対する割合

	質問内容	肯定率
1	学校での出来事をおうちの人に話している。	87%
2	何か困ったことがあった時、先生はよく話を聞いてくれる。	84%
3	自分のクラスはいじめなどなく、なかよく生活している。	81%
4	毎日、学習や宿題などにしっかり取り組んでいる。	90%
5	進んで外国語の授業に取り組んでいる。	90%
6	学習内容はよくわかる。	86%
7	いつも楽しい学校生活をおくっている	87%
8	だれにも、あいさつがしっかりとできている。	91%
9	交通ルールや学校のきまり、生活のマナーなどを守っている。	96%
10	おうちでは、進んで家の手伝いをしている。	78%
11	おうちの方は、自分の話をよく聞いてくれる。	93%
12	おうちでは、早ね 早おきをしている。	72%
13	毎日、きちんと朝ごはん食べてから登校している	90%
14	おうちのルールがあり、しっかり守るようにしている。	89%
15	テレビやゲームは決められた時間内で終わらせている。	81%
16	先生や友だちの話をしっかりと聞いている。	93%
17	本を読むことは好きである。	75%
18	天気の良い日は外で元気よく遊んでいる。	78%

【集計結果からみられる課題の分析と改善方策】

- 12「おうちでは、早寝早起きをしている」、10「おうちでは、進んで家の手伝いをしている」、17「本を読むことは好きである」、18「天気の良い日は外で元気よく遊んでいる」の項目の肯定率は昨年度よりわずかに上昇していますが、7割台と低いことがわかります。登校や授業中の様子を見ると、就寝時刻が遅いために生活リズムが乱れ、学習に集中できない児童も見られます。保護者対象のアンケート結果も同じ傾向が見られ、本校の課題と考えています

→メジャーリーガーの大谷翔平選手は、常日頃から、ベストパフォーマンスのために睡眠を大事にし、よく寝ていることを公言しています。ある大学の研究結果から、睡眠時間が短い子どもほど、記憶を保存する海馬が小さいことがわかっています。どんなに長時間勉強しても、睡眠時間が短い子は記憶が残らず、学力に結びつかない、またスマホ等の使用時間と学力にも相関関係があることも報告されています。この機会に、ぜひお子様と生活習慣について振り返り、ご家庭でお話してください。学校と保護者、地域が一緒に連携し、課題について取り組んでいきたいと考えますので、ご協力の程よろしく願いいたします。

【学校評議員 学校評価に対するご意見】

- ◎保護者アンケートの18「子どもは、家庭で本をよく読んでいる」の項目の肯定率が低い。家庭ではテレビやスマホの誘惑に負けて、そちらに時間をとられてしまっていたり、習い事などで忙しかったりして、本を読む時間が少なくなっているのではないか。子どものアンケートの17「本を読むことが好きである」の肯定率は7割を超えており、本を読むことは嫌いというわけではない。
- ◎子どもが明るく、元気でまとまりがある。学校全体の雰囲気は温かい。子どもと教師とのコミュニケーションがよくとられているからではないか。
- ◎子どもたちの自主性が育っている。学校の教育方針が子どもたちによく伝わっている。

たくさんのご意見をありがとうございました。いただいたご意見を真摯に受け止め、次年度以降の教育活動の参考といたします。